

## 令和5年度 大阪狭山市公の施設の指定管理者 評価結果表

施設名	大阪狭山市立図書館
指定管理者	株式会社図書館流通センター
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)
所管部署名	教育部 生涯学習グループ
指定管理料	87,960,000円(令和5年度決算額)

### 1. 指定管理の概要

#### (1)指定管理施設の概要

所在地	大阪狭山市今熊一丁目106番地
事業内容	図書や記録その他資料を収集して整理・保存し、市民の利用に供することで、市民の知的ニーズにこたえ、学びたいという意欲を育み、豊かで活気ある生活や文化活動を支援する。 また、地域情報の拠点、読書推進の拠点としての役割を担い、学校図書室との連携を進める。
施設内容	一般閲覧室、児童閲覧室、参考資料室、一般書庫、児童書庫、おはなしの部屋、倉庫等

#### (2)指定管理者の概要

団体名	株式会社図書館流通センター
所在地	東京都文京区大塚三丁目1番1号
主な事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料購入のサポート</li> <li>・MARC(書誌データ)の作成・提供</li> <li>・図書館運営委託業務</li> <li>・図書館専用ICシステムの開発・提供</li> <li>・図書館什器・機器・用品の販売</li> </ul>

## 2. 評価の結果

評価項目	評価点	
	一次評価 (指定管理者 の自己評価)	二次評価 (市の評価)
1. 市民の平等利用、サービス向上、利用促進について		
(1)市民の平等利用、サービスの質の維持・向上について	4	4
(2)施設の利用促進について	4	4
2. 適正な管理運営について		
(1)管理運営の実施状況について	4	4
(2)安全対策、危機管理体制について	3	3
3. 管理経費の縮減等について		
(1)指定管理に係る費用について	4	4
(2)経費の縮減に向けた創意工夫について	3	3
4. 課題への対応について		
(1)提案内容や改善すべき点への対応について	4	4
合計	26	26
【総合評価】	A	A

## 3. 「2」における評価の理由

指定管理者 の自己評価	<p>優れていた点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児時期から小学校にかけて、図書館、読書に親しんでいく取組みを継続的に実施していることで、新規利用者の獲得につながっている。</li> <li>・コロナ後の取り組みとして、イベント関連、施設面において利用者安心してご利用いただける環境作りに努めており、利用者数の増加につながっている。</li> </ul> <p>改善すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートを年1回実施しているが、図書館未利用者のご意見はなかなか集まらない。毎年アンケートの収集方法について新たな試みもしているが、今後も引き続き未利用者の意見を吸い上げ、新たな利用者になってもらうべく、常に改善の意識をもって取り組んでいく。</li> </ul> <p>提案内容、前年度の改善すべき点への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子図書館の利用促進について、広報物での告知やコンテンツ内容の見直しを継続して実施している。社内研修等でも他館の情報収集に努めているが、現状では大きな成果は出ていない。今後も継続して広報活動に努め、利用促進を図っていく。</li> </ul>
市の評価	<p>優れていた点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児から児童において、関係機関・団体と連携を図り、事業実施にあ</li> </ul>

	<p>たっている。返却ポストについても利用者の要望に応え、設置箇所を増設し利用促進に努めている。予約図書の手配など、利用者の利便性向上を図ることができている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナとなり、利用制限など状況に応じた環境づくりができおり、利用者へ安心・安全な空間を提供できている。</li> </ul>
	<p>改善すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートで図書館未利用者の意見を収集しようとする姿勢は評価できるがアンケート回答に捕らわれず、新たな利用者獲得の手法を検討されたい。</li> </ul>
	<p>提案内容、前年度の改善すべき点への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者として他館での事例等を参考にしながら、本市の図書館に応じた取り組みを調査・研究し、電子図書館の利用者の促進等を図られたい。</li> </ul>